

令和3年7月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和3年7月5日（月）午前9時30分～午前10時10分
- 2 開催場所 4階特別会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

7月1日より、予定どおりコロナワクチンの大型接種会場を開設し、順調に運営できている。市民からの評判も良く、職員各位の努力にお礼申し上げる。本市のワクチン供給は、8月半ばあたりまで確保できているが、それ以降については不透明な状況である。国などの情報も仕入れながら、ワクチン対応を着実にすすめられるよう、引き続き全職員で対応をお願いする。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

①丸亀市債権管理対策委員会設置要領について（総務部長）

今年度より財政課内に債権管理アドバイザーを配置し、対策を強化しているが、さらに全庁をあげて債権回収の推進を図るため、対策委員会を設置するので協力をお願いする。

（資料に基づき説明＝財政課長）

債権管理の情報共有や部署間の連携を図り、全庁的な推進を図りたい。委員会は、税外債権管理指針で示している重点取組債権の所管課で構成し、対策会議を年2回開催する予定である。

- ・債権の管理、回収の推進については、各部長においてしっかりと意識を持って取り組んでいただきたい。（市長）

4 その他

①目標管理（業績評価）の試行について（職員課長）

昨年度に引き続き、能力評価を年1回、業績評価を年2回実施するので、対応をお願いする。目標の難易度を3段階から5段階に変更するとともに、目標数についてもこれまでの2項目から、2～5項目とする。

②マルタスのイベント情報（7月）について（市民生活部長）

7月のイベント情報のチラシができたので周知等願います。また、マルタス西側入口に入ってすぐのスペースをポップアップコーナーとしており、市内事業者などのPRの場として活用している。7月は、市の離島に関連する展示販売を行う。

先般調査を依頼した、マルタスと連携した取組について、各課から提案をいただきお礼申し上げます。今後、個別にヒアリング等を行うので協力をお願いします。

③資料館企画展「ハレの日を祝う ―婚礼衣装と嫁入り道具を中心に―」について（教育部長）

7月17日（土）から9月5日（日）まで、資料館1階において企画展「ハレの日を祝う ―婚礼衣装と嫁入り道具を中心に―」を開催する。また、2階の常設展では、現在の新庁舎（6代目）までの市役所の変遷について展示しているのので、来場等をお願いします。

④コロナ緊急経済対策特別定額給付金について（産業文化部長）

本日から生涯学習センター2階にコールセンターを開設している。市ホームページでも情報提供しているので確認をお願いします。7月末に申請書を送付してから、問合せが増えると予想している。

・回線数はどの程度あるのか。（副市長）

→一般回線6本、内線用2本を用意している。

⑤第3回全国ボートレース甲子園について（ボートレース事業局次長）

明日の7月6日（火）から11日（日）までの6日間、第3回全国ボートレース甲子園を開催する。来場は事前申込者に限っているが、YouTubeで動画も配信しているので周知等願います。

⑥東京2020オリンピック事前合宿について（市民生活部長）

7月15日より、オリンピックの事前合宿でクロアチア選手団10名ほどが来日する。7月末まで滞在する予定である。

・交流事業の計画はなしという理解でよいか。（副市長）

→コロナの関係もあり交流事業は行わない。合宿地である県立丸亀競技場の観覧席から見学できるようにする予定だが、実施方法は検討中である。

5 副市長から

市議会6月定例会で議員各位のご同意をいただき、7月1日より副市長に着任した。

みなさんのご協力をいただきながら、誠心誠意市長を支えていきたいと考えているので、よろしくお願いします。

熱海市の土石流についての報道では、現地の人も甘く見ていたという声があったり、避難指示も災害の発生後であったことが指摘されている。本市の危険箇所にお住まいの方たちに対しても、時機を逸することのないよう、注意喚起等の対応をお願いします。

コロナ対策は議会からも強く要望されているので、市民にとって早急に対応が必要なるものを精査し、自由な発想で提案していただきたい。

6 教育長から

7月3日の新聞報道で、県内市町の小学校通学路の危険箇所の状況が掲載されている。千葉県八街市の飲酒による交通事故を受けての記事であるが、危険箇所の明確な基準がないなかで 数字がひとり歩きしないように依頼していたが、結果的に本市や三豊市、高松市が多いようなイメージを抱かせるものとなっている。調査方法や内容は各市町によって様々であり、本市の場合は各学校が危険と感じている場所を集約した。市民からは危険箇所が多いという意見もあるかもしれないが、各学校が危機意識を高く持って把握していることの表れだと捉えていただきたい。

ソフト面の安全対策として、子どもたちへの注意喚起や、登下校の指導、地域による見守りの体制はどの地域においても実施している状況である。

7 モーターボート競走事業管理者から

先週、令和4年度のグレードレースの発表があり、残念ながら本市でのSGレース開催には至らなかったが、レディースチャンピオン（女子王座決定戦）の開催が決定した。市としては、SGレース以上の価値があると考えているので、今後準備をすすめていきたい。令和5年度のグレードレース誘致についても引き続き取り組んでいきたい。

8 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永恭二	○
副市長	横田拓也	○
教育長	金丸眞明	○
モーターボート競走事業管理者	大林諭	○
市長公室長	山地幸夫	○

総務部長	栗山佳子	○
健康福祉部長	宮本克之	○
市民生活部長	小山隆史	○
都市整備部長	吉本博之	○
産業文化部長	林裕司	○
ボートレース 事業局次長	福本泰幸	○
教育部長	七座武史	○
消防長	田中道久	○
議会事務局長	渡辺研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長 徳田 寛
総務部財政課長 宮西 浩二

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長 窪田 徹也
市長公室秘書政策課副課長 谷本 智子
市長公室秘書政策課政策推進担当長 宇野 大志郎
市長公室秘書政策課主任 大川 智